

皆野・長瀬周遊企画「デジタルスタンプラリー」事業（皆野町）

【目的】

長瀬町との観光連携をととして、観光客の周遊範囲を皆野町内まで広げる（繋げる）ことを目指す。

【概要】

観光客の町内の回遊促進企画として、スマートフォンやモバイル端末で電子スタンプを集めながら、指定のスポットを巡るデジタルスタンプラリーを実施。

皆野・長瀬周遊企画「デジタルスタンプラリー」事業事業費 200万円（委託費）

①皆野町の魅力

【豊かな自然を活かした観光スポット】



- ・桜の名所で雲海や夜景スポットとして知られる美の山公園
- ・ジオサイトに指定されており、四季をととして多くの観光客が訪れる秩父華厳の滝 他

【文化・お祭り・歴史スポット】



- ・西国、板東、秩父「日本百観音の結願寺」である水潜寺
- ・毎年8月14日に開催される秩父音頭まつり。秩父音頭は関東三大民謡の1つであり、町民に長年受け継がれている。
- ・俳人：金子兜太が育った場所であり、町内には句碑が点在。



【特産品】

- ・ちちぶ山ルビー（ぶどう）
- ・ぼろたん（栗）

②皆野町の課題

観光客の推移

（令和5年観光地点等入込客数調査）

皆野町 約50万人 < 長瀬町 約300万人



- ・プロモーション不足
- ・皆野町の知名度が低い
- ・モデルルートが少ない
- ・観光地に挟まれ通過点になりがち

皆野町単独では発信や集客力に限界がある。

【課題解決に向けて】

観光地として先進的な隣町「長瀬町」との観光連携を強化し、周遊や相互プロモーションに繋がる事業の展開が必要となる。

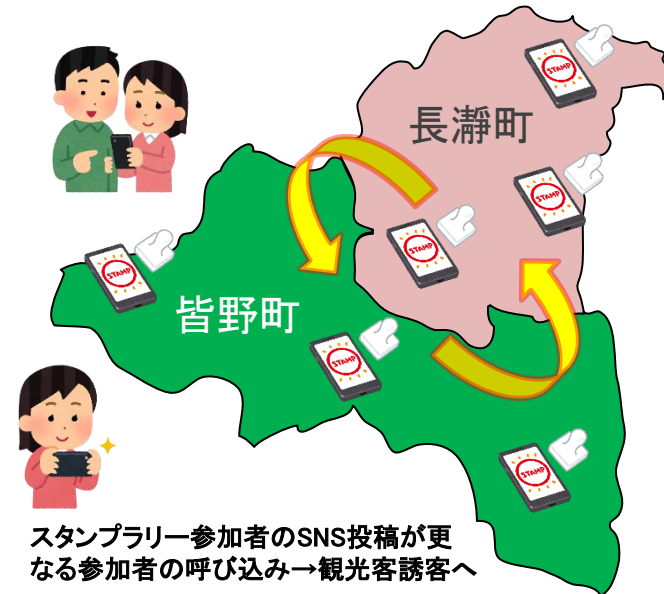
③皆野町と長瀬町の周遊事業の企画

皆野×長瀬 周遊スタンプラリー

スマートフォンやモバイル端末で電子スタンプを集めながら両町の指定のスポット（観光スポットや地元グルメが楽しめる飲食店）を周遊するもの。

【ターゲット】20代～30代の若者世代

Instagram、X（旧Twitter）等のSNSを通じた発信力を見込めるため。



－ 期待される効果 －



観光客の増加

町の知名度アップ

広域的な観光地形成

要望額：100万円（総事業費：200万円） 補助率：1/2